<table>
<tr><td>科目名
(科目コード)</td><td>特別支援教育・保育
【1256】</td><td>配当年次</td><td>1</td><td rowspan="2">担当教員</td><td rowspan="2">伊藤　健次</td><td rowspan="2">対象区分</td><td>すべて</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td></td><td>単位数</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">科　　目</td><td colspan="8">教育の基本的理解に関する科目</td></tr>
<tr><td colspan="2">各科目に含めることが必要な事項</td><td colspan="8">特別な支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解</td></tr>
<tr><td>授業のねらい</td><td colspan="9">今日の障害のある子どもの教育・保育をめぐっては、かつて「障害児」といわれてきた子どもにとどまらない、多様な「個別的教育・保育ニーズ」のある子どもも視野に入れた幅広い教育・保育が求められるようになってきている。
本講「特別支援教育・保育」では、障害のある子どもの教育・保育について基礎的な考え方を学ぶことからはじめ、さまざまな障害の特性を学んで、個々のニーズに応えていくとはどのようなことかを中心に検討していく。さらに、障害はないが母国語、貧困、虐待などの課題のある子どもの個別的教育・保育ニーズを理解し、インクルーシブな教育・保育の実現に向けていく。</td></tr>
<tr><td>授業の計画</td><td colspan="9">1．障害のある子どもの保育の考え方
2．発達の理解
3．対象別に見た障害の理解
4．気になる子どもとその他の障害の理解
5．障害のある子どもの保育の方法
　障害のある子どもの保育の計画
　障害のある子どもの実践と評価
6．障害のある子どもの保護者（親）への支援
　障害のある子どもの保育関連施策
7．障害のある子どもへの個別的対応
　保育場面の事例演習
8．まとめと試験</td></tr>
<tr><td>教科書</td><td colspan="9">書名：「新・障害のある子どもの保育（第3版）」　編著者：伊藤健次
発行：(株)みらい　ISBN 978-4-86015-385-4</td></tr>
<tr><td>持参物</td><td colspan="9">指定の教科書、学習指導書　及び　リポート設題</td></tr>
<tr><td>評価方法</td><td colspan="9">授業への参加意欲、態度、レポート、試験による理解度など総合的に評価する。</td></tr>
</table>